



撮影モジュール編

目次

対象機種	3
設置.....	4
リモコンの接続	5
起動.....	5
操作説明	6
画面操作説明	6
リモコンの使い方	7
設定.....	8
撮影.....	9
DCIM 転送	10
PC 接続	11
不要なファイルの消去.....	12



対象機種

本プログラムは Zenfone 4 MAX 専用アプリとなり、1 ライセンスにつき 1 台ソフトウェアをバンドルした状態でご提供させていただきます。

メモ

ご提供以外の機器で動作させますとライセンス許諾違反となりますのでご注意ください。

設置

以下の保安基準に則り、付属の固定具により運転の妨げにならない箇所へしっかりと設置してください。

(設置方法については設置機器付属のマニュアルをご参考下さい)

自動車のフロントガラス面への貼付物に関する規定について

- 自動車のフロントガラス面への貼付物に関する規定については、国土交通省の定める「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示【2010.3.29】〈第一節〉第 39 条（窓ガラス）」に定められています。
- 上記法令に基づき、車検を執り行う「自動車検査独立行政」が策定した「審査事務規定 5-47 窓ガラス貼付物等」に要約がまとめられています。

取付可能なエリア

1. 乗用自動車(専ら乗用のように供する乗車定員 10 人以下の自動車)

- 運転者席の運転者が、細目告示別添 37「窓ガラスの技術基準」2.9.に規定する V1 点から前方を視認する際、車室内後写鏡により遮へいされる前面ガラスの範囲
- 前面ガラスの上縁であって、車両中心線と平行な鉛直面上のガラス開口部（ウェザーストリップ、モール等と重なる部分及びマスキングが施されている部分を除く。以下、5 - 47 - 1 - 1 において同じ。）の実長の 20%以内の範囲

リモコンの接続

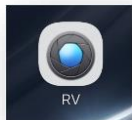
初期状態では接続状態となっておりますが、何らかの理由により接続が解除されてしまった場合には、添付のマニュアルを参考に接続を行ってください。

メモ

ご購入時期によりご提供致しますリモコンは変更となる事があります。（操作モードはゲームパッドにて設定を行います。）

ご提供以外のリモコンでの動作に関しましては保証いたしかねます。（機種により動作しないなどの問題が発生する可能性があります）

起動

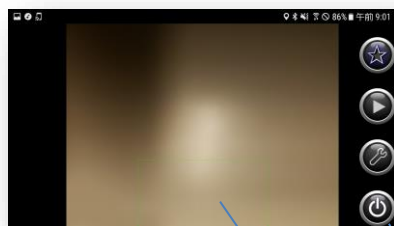


スマートフォンの上記アイコンをタップしてシステムの起動をおこないます。

操作説明

画面操作説明

画面の右側に操作ボタンがあります。



マニュアルシャッター

手動でシャッターを切りたい場合に操作します（自動シャッターとの併用は不可）

撮影モード切替

⏸ から ▶ へ変えて自動撮影モードにして撮影を開始してください。

撮影後に ⏸ へもどすとその間の撮影データがフォルダ分けされて DCIM フォルダへコピーされます。停止モード中でもリモコンでの撮影は可能ですので施設を撮影する際は本モードでご使用ください。

設定

撮影間隔や解像度等の設定を行います

プログラム終了

撮影が終わったらプログラムを終了してください

ズーム操作

画面上のピンチ操作により、撮影範囲のズームを行う事が出来ます

メモ

撮影前に必ずバッテリーの充電状態とメモリーの空きの確認を行ってください。

撮影終了後は必ずプログラムを終了してください。

リモコンの使い方

(バンドル致しますリモコンは変更となる場合がございます)



(A)

カメラ設定

←→ ズーム設定

マーカ設定

A～Y のボタンを押す事でマーカ撮影します

▶ モード時は、次回撮影タイミングにマーク A～Y が記載されます

⏸ モード時は、押したタイミングでシャッターを切る事が可能です。



電源の入れ方

S のボタンを押しながら、
A を図のようにスライドさせてください。

メモ

Bluetooth ペアリングは通常 1 回行えば、次回から自動的に接続されますが、数分経ってもペアリングされない場合は最初から行うか、スマートフォンとリモコンの電源を入れなおす、ペアリング操作から行う等お試しください。

設定

撮影前に必ず行ってください。1 回設定すれば、内部に保存しますので、同一条件での撮影の場合は初回に設定すれば、次回から設定は不要です。



撮影間隔

設定距離で自動的に撮影を行います。

撮影解像度

タップすると設定可能な解像度が表示されますので、ご希望の解像度を選んでください。

自動コピー

撮影終了時に DCIM フォルダへ自動的に画像をコピーする場合にセットしてください。通常はセットした状態でお使いください。

タイトル

DCIM フォルダへコピーする際の先頭のフォルダ名になります（後ろにシリアル番号がつきます）

保存

設定を保存する場合には OK を、保存しないで終了したい場合は CANCEL を指定してください。

ご注意下さい！

・シャッター間隔は機種や設定した解像度によりますが、車速が早い場合は GPS 取得周期と撮影周期が間に合わず、指定した距離よりもシャッター間隔が長くなる場合がございます。

距離を正確に指定したい場合は車速を十分落としてご使用下さい。（GPS 誤差範囲の場合、遅ければ遅いほど正確になります）

- ・長時間連続で使用する場合は、本体（主にカメラ部分）が熱くなりすぎないようにエアコンの風向きを調節したり、直射日光を避けてご使用下さい。
- ・炎天下の停車中の車内に放置されますと、本体の破損はもとより、発火等思わぬ事故の可能性がございますので、十分ご注意下さい



撮影




地平線がガイドラインの中央にくるように上下左右を調整し、更にリモコンや画面のピンチ操作により、車のボディが映らず、区画線が正しく撮影されるように調整してください。



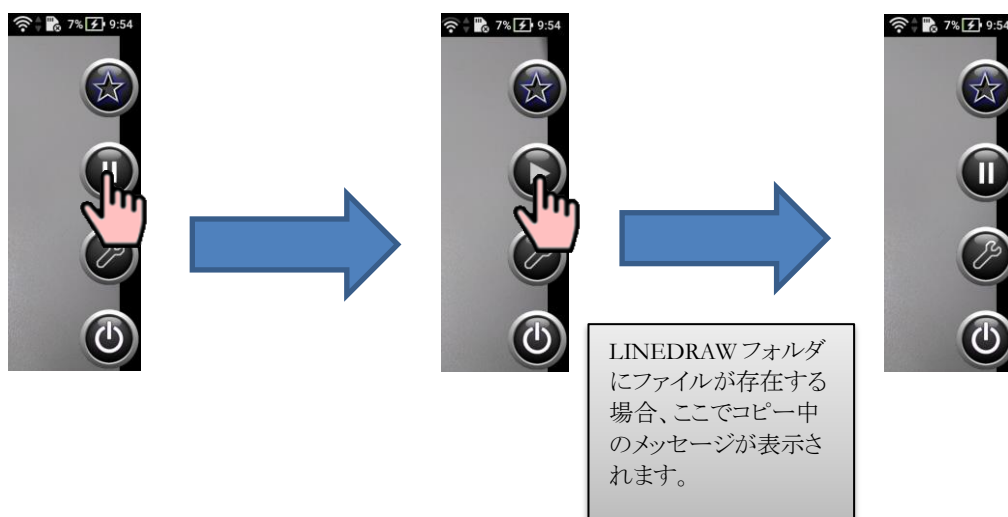
DCIM 転送

撮影データは、スマートフォン内部ストレージの LINEDRAW フォルダに格納されますが、そのままの状態では PC から見る事は出来ません。

撮影モードボタンをタップし連続撮影モード  から待機  モードへ変更することで撮影データが LINEDRAW フォルダから DCIM フォルダに転送され、PC から見る事が可能になります。

手動撮影（待機）モード  でご利用の場合も PC 接続する前に一旦連続撮影モード  にしてから、続けて手動撮影（待機）モード  に切り替える事で撮影データが

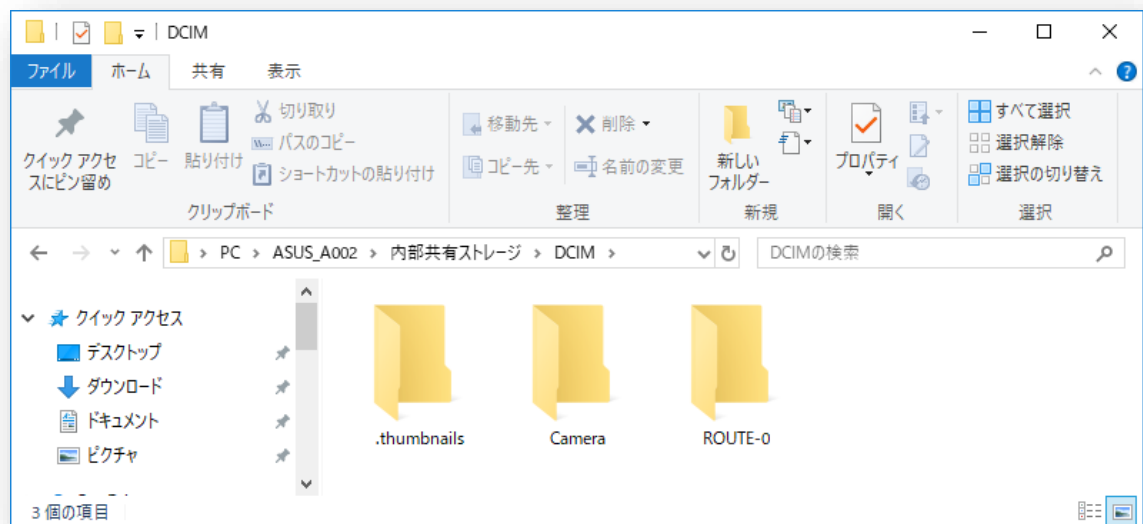
LINEDRAW フォルダから DCIM フォルダに転送され、PC から見る事が可能になります。



PC 接続

スマートフォンと PC を接続すると、内部共有ストレージ⇒DCIM の中にアプリで設定したタイトル-N のフォルダが作成されているのがご確認頂けます。

処理したいフォルダを PC へ Drag&Drop でコピーしてください。



不要なファイルの消去

スマートフォン内のファイルは不要になりましたら、スマートフォン付属のファイルマネージャー等で削除してください。

(スマートフォン内部共有ストレージが一杯になりますと撮影が行えません)

